

2025年6月11日

各位

株式会社池田泉州銀行
池田泉州キャピタル株式会社

～ひと・もの・ことの可能性を拡げて、あらゆる人が人生を謳歌できる社会づくりに貢献します～
イノベーションファンド 25Next による
株式会社キッチハイクへの投資実行について

池田泉州キャピタル株式会社（社長 田中 耕）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）等が出資する「関西イノベーションネットワーク 2号投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25Next）」は、2025年5月27日付で、株式会社キッチハイク（本社：東京都台東区、代表取締役 CEO 山本 雅也）に対し、投資を実行いたしました。

イノベーションファンド 25Next は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」や「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

株式会社キッチハイクは、保育園留学（※1）を通じて地方創生に取り組むスタートアップ企業です。地方の人口は出生率低下・都市部への流出等によって減少しており、地域間の人口格差が社会課題となっています。当社は約 50 の地域で保育園留学を展開しており、子育て世帯と地方とを繋ぎ、人流を創出することで、地域の課題解決に取り組んでいます。人口減少による地方の持続可能性が懸念されるなか、当社の取組みによる関係人口（※2）の創出ならびに地域経済への寄与が期待されます。

当行グループはイノベーションファンド 25Next を通じて、SDGs④「質の高い教育をみんなに」、⑧「働きがいも経済成長も」、⑩「住み続けられるまちづくりを」の実現に貢献する株式会社キッチハイクを支援いたします。

※1：保育園留学とは、保育園での一時預かり・宿泊・ワークスペースの提供をパッケージ化し、1～2週間子どもが地方の保育園に通いながら家族で地域に滞在できる暮らし体験として、地域と家族との中長期的な関係性の構築を目指すプログラム

※2：移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々

【保育園留学について】

1-2週間家族で地域に滞在する、子ども主役の暮らし体験

保育園留学



保育園留学は、1-2週間家族で地域に滞在する、子ども主役の暮らし体験。
子どもには、大自然に触れ心身ともに健やかに育つ環境を。
ご両親には、仕事も子育てもできる多様な選択肢を。
過疎地域へは、子育て家族を招き、地域経済に貢献します。



出典：株式会社キッチハイク 提供資料

【投資先概要】

社名	株式会社キッチハイク
代表取締役	山本 雅也（やまもと まさや）
所在地	東京都台東区東上野 4-13-9 ROUTE89 BLDG. 4F
設立	2012年12月
事業内容	保育園留学・NIPPON LOCAL FOOD GIFT・こどもと地域の未来総研の運営
URL	https://kitchhike.jp/
ミッション	地域の価値を拡充し、地球の未来へつなぐ。
SDGsの実現	

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク2号投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド25Next)
ファンド総額	29.3億円
有限責任組合員(LP)	岩谷ベンチャーキャピタル合同会社、公益財団法人大阪産業局、大阪信用保証協会、関西テレビ放送株式会社、サントリーホールディングス株式会社、ダイキン工業株式会社、株式会社ダスキン、南海電気鉄道株式会社、日本生命保険相互会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、三井住友信託銀行株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社ユニオン、株式会社読売新聞大阪本社、ロート製薬株式会社、株式会社池田泉州銀行
無限責任組合員(GP)	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGsが達成される社会」「Society5.0の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資等
設立日	2023年5月30日
存続期間	10年(最大3年まで延長可)
連携機関	大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行 (2023年5月30日付『「関西イノベーションネットワーク2号投資事業有限責任組合」を通じた連携に関する協定書』を締結)